



こうざき

議会だより



2022

第132号

11月1日

発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



神崎小学校運動会 **自組優勝**



米沢小学校運動会 **赤組優勝**

第3回定例会・・・・・・・・・・ P2
決算認定・・・・・・・・・・ P5

一般質問・・・・・・・・・・ P9
議会の動きなど・・・・・・・・ P14

令和4年第3回定例会

令和3年度各会計決算を認定

新型コロナウイルス(オミクロン株対応)改良型ワクチン 接種事業補正予算等を可決



議会(議案採決)の様子

令和4年第3回定例会を9月6日から16日までの会期11日間で開催しました。
会議では、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、教育委員の任命同意、一部事務組合の条例改正協議、条例の一部改正、補正予算並びに令和3年度一般会計ほか4特別会計の決算認定が審議され、全ての議案が同意、可決、認定されました。
一般質問は、5名の議員から町政全般にわたり活発な質問が行われました。

議案等の概要

◎神崎町固定資産
評価審査委員会委員
の選任同意

9月30日をもって任期が満了する固定資産評価審査委員会委員に、坂本直(なおし)氏(神崎神宿在住)を、引き続き委員として選任することに同意しました。

◎神崎町教育委員会委員
の任命同意

9月30日をもって任期が満了する教育委員会委員に、岡野公子(まさこ)氏(松崎在住)を引き続き委員として

て任命することに同意しました。

◎千葉県市町村総合事務
組合を組織する地方公
共団体の数の増加及び
千葉県市町村総合事務
組合規約の一部改正に
関する協議について

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加、それに伴う同組合の規約を改正することに同意しました。

◎職員の育児休業等に関
する条例の一部を改正す
る条例の制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため、育児休業の取得回数制限の緩和等について、条例改正を行うものです。

◎令和4年度神崎町一般
会計補正予算(第2号)

既定予算に5310万円を増額し、予算総額を29億4480万円とするもので

す。歳出の主なものは、道の駅改修事業として、今年度実施予定であった水路ボックス新設工事の予算を組み換え搬入路土木工事に6000万円、第2回神崎発酵マラソン大会に向けた実行委員会補助金679万円、合併浄化槽の設置等に係る補助金283万円等です。また、歳入の主なものは、国・県からの補助金及び前年度繰越金です。

◎令和4年度神崎町国民
健康保険事業特別会
計補正予算(第1号)

既定予算に20万円を増額し、総額を7億3420万円とするものです。歳出は、コクホライン・調交システム改修委託料として20万円です。歳入は全額県補助金です。

◎令和4年度神崎町介護
保険事業特別会計補
正予算(第1号)

既定予算に2300万円を増額し、総額を6億6700万円とするものです。

歳出は、高額医療合算介護サービス費に97万円、介護保険基金への積立金604万円と前年度国・県の負担金精算による返還金等1590万円です。また、歳入の主なものは、前年度繰越金です。

◎令和4年度神崎町水道事業会計補正予算(第1号)

松崎地先配水管布設工事に係る建設改良費を397万円増額し、課税支出増額に伴いまして、消費税申告額が減額するため消費税額を36万円減額するものです。

◎令和4年度神崎町一般会計補正予算(第3号) 追加議案

既定予算に3460万円を増額し、予算総額を29億7940万円とするものです。歳出の主なものは、新型コロナウイルス(オミクロン株対応)改良型ワクチンの接種を10月から実施するための保健師等の会計年度任用職員報酬253万円や、

コールセンターの運営委託費として、1117万円、ワクチン接種事業委託料1400万円です。また、歳入は、国からの負担金、補助金です。

町長行政報告(要旨)



町長 樁

新型コロナウイルス感染症対策については、感染抑制のため現在進めている4回目接種については、60歳以上の方に対し約66.5%、基礎疾患のある方など94人、合計1758人が8月末までに集団接種を済ませています。なお、本町では、国の方針に沿って、1・2回目接種の方を対象に、オミクロン対応改良型ワクチンの接種を10月下旬から集団接種による実施の準備を進めており、

準備が整い次第、町民の皆様にお知らせして参ります。

また、新たな対応として、コロナ陽性者のうち、自宅療養をされている方の不安を軽減するため、親族もしくは知人や近隣に支援できる援助者がいない方で、食料支援を希望される方を対象に配食サービスを9月より実施することといたしました。これは、自宅療養者に必要な3日分の食料を無償で提供するもので、今後、町民の皆様様に周知を図って参ります。

一方、長期化するコロナ禍の影響で生活困窮に直面する方々の暮らし支援のため支給を進めている各種給付金については、まず、「子育て世帯生活支援特別給付金」は、これまで45人分、225万円を給付し、また、「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の状況については、現在まで、繰越分と今年度分を合わせ70件、700万円を給付しました。一方、コロナ感染拡大や円安、ウクライナ情勢などの影響による物価高騰に対す

る生活支援策として、「発酵の里こうざき」笑顔くらし応援券」を7月下旬、全町民を対象に配布し、8月15日から加盟店98店でご利用いただいております。今回第3弾となる「笑顔くらし応援券」は、加盟店全店共通券5千円分と、中小加盟店専用券5千円分で綴られ、いずれも利用期限は、来年1月31日までとなります。

次に道の駅関係ですが、コロナ感染症流行前は年間80万人近い来場者にお越し頂いていたところ、一昨年は71万人に減少し、多少の落ちつきからか昨年は74万人に回復しました。販売金額に關しては、まとめ買い効果もあり客単価の上昇から、総額ベースで7億7千万円と、過去最高の売上高で決算されたところです。

国で実施している(仮称)圏央道神崎パーキングエリアの整備につきまして、道の駅第2駐車場脇に現場工事事務所が近々設置される予定となっており、現在道の駅西側の内回りPAに關しては、

造成工事が進められ、順調に事業は進捗しております。また、道の駅改修事業に關しましては、現在建築工事に関する実施設計を進めているところです。しかしながら、今後の工事を円滑に進めるため、バックヤード進入路の造成工事を先行して着手する方向となっております。

次に、防災対策関連ですが、災害対策本部など防災拠点となる役場庁舎西側斜面の樹木伐採工事を完了しました。また、防災機器として非常用のポータブル電源を新たに4台整備しました。これは現在、非常発電設備が整備されている避難所3箇所に加え、利用頻度の高い避難所施設4箇所配置し、避難者及び要援護者の方の医療機器等の稼働にも使用できる規格のポータブル電源を選定しました。

補正予算の概要（議案第5号、議案第9号）

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計	(補正第2号) 5,310 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費【光熱水費】510万円 (役場・ふれあいプラザ・保育所・学校等町関連施設) ・合併処理浄化槽設置補助金(衛生費)283万円 ・農地集積集約化対策事業(農林水産業費)280万円 (高谷地先農業用排水路改修工事費) ・道の駅拡張事業(商工費)325万円 (道の駅改修工事実施設計委託料) ・町道維持管理事業(土木費)1,010万円 ・町道新設改良事業(土木費)△4,500万円 ・道の駅改修事業(土木費)6,000万円 (町道新設改良費を道の駅バックヤード進入路の造成工事へ) ・体育・スポーツ振興事業679万円 (第2回発酵マラソン実行委員会補助金)
	(補正第3号) 3,460 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種事業3,460万円 (オミクロン株対応改良型ワクチンの集団接種経費)

第3回（9月）定例会 審議結果 賛成=○ 反対=× 議長=— (議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	椿	高柳	荒井	鈴木	木内	石橋	高橋	石井	宝田	大原
			等	智	葉一	節子	直樹	伸一	正剛	正夫	久元	秀雄
第1号	神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(坂本 直氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第2号	神崎町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(岡野 公子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第3号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合同規約の一部改正に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第4号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第5号	令和4年度神崎町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第6号	令和4年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第7号	令和4年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第8号	令和4年度神崎町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第9号	令和4年度神崎町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

令和3年度 一般会計ほか4会計の決算を認定

令和3年度決算は、9月6日に上程され、飯田耕一代表監査委員から意見書の説明を受け、その後、7日に総務文教常任委員会、9日にまちづくり厚生常任委員会で開催を行い、15日本会議で審議し、全て認定されました。主な質疑、討論は次のとおりです。



議会(採決)の様子

令和3年度会計別決算額

(単位:千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	翌年度への繰越額	実質収支額	
一般会計	3,363,223	3,097,344	265,879	17,275	248,604	
特別会計	国民健康保険	765,570	720,676	44,894	0	44,894
	介護保険	675,703	654,002	21,701	0	21,701
	後期高齢者医療	86,267	86,248	19	0	19
水道事業(収益的収支)	212,769	179,076	33,693	0	33,693	

令和3年度会計別決算額 ※ 早期健全化基準を超えていなければ健全と判断できます。

指標	内容	神崎町	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字割合	赤字なし	15%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算した赤字割合	赤字なし	20%
実質公債比率	年間の借金返済額の割合	4.2%	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	※ ー	350%

※ 将来負担額を充当可能財源等が上回るため、「-」と記載しています。

監査委員からの 意見(要旨)

令和3年度決算は、7月20日から27日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づき諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(一般会計)

前年度から続く新型コロナウイルス感染症対策事業や道の駅「発酵の里こうざき」の改修に向けた測量調査設計業務等、経常業務も滞りなく遂行された。また、健全財政を堅持しながら効率的な業務を執行できたことは評価できる。また、町財源の基礎である町税の徴収率は経済状況・雇用環境が不安定な中、上昇し、担当課の徴収努力が認められる。

(国保会計)

全体の徴収率で、0.3%減少となりましたが、コロナ禍の経済状況での担当課の徴収努力が認められます。

しかし、町税と比較すると依然低いので、税負担の適正、公平という点からも、徴収対策に二層の努力と工夫が望まれます。

(介護保険会計)

全体の徴収率が1.6%増加し、滞納繰越分は18.0%と大きく徴収率を上昇させ、不能欠損額を大幅に減少していることは、担当課の徴収努力が認められた。今後は更に保険給付費が増加すると思われるので、介護予防の取組を強化することを目指します。

(後期高齢会計)

普通徴収保険料の未納額が増えているので、解消に努めていただきたい。

(水道事業会計)

経営費の削減を図るとともに、漏水処理、配水管の敷設など、軽微な工事は外部に発注することなく、水道課職員が自主施工で実施しており、経費の節減に努めていることは大変評価できます。また、金融機関等の窓口納付書とコンビ二用の納付書を統一し、利用者の利

便性をはかり収納率を向上させたことは、評価できるものであります。

総括質問

総務文教常任委員会



高柳委員長

問 ふるさと納税寄付金が倍増していますが、要因は何ですか。

答 主な要因として、新規の返礼品やポータルサイトの追加があります。まず、返礼品につきましては、「J A かつり」の「さつまいも」や「神崎産の蓮根」などの新規メニューを追加したほか、返礼品の一般応募を行うなど、返礼品の工夫・増加に努めています。また、ふるさと納税のポータルサイトに「楽天ふるさと納税」を新たに追加したことにより、より多くの方に神崎町の情報を発信で

きたことが、今回の増収に大きく影響したと考えています。

問 雨量計を更新しましたが、内容と活用方法を説明してください。



役場屋上に設置された雨量計

答 既存の雨量計が老朽化による不具合が出ており、正確な雨量を記録できない状態であったため、雨量計の更新を行いました。これまでは町で雨量計を

購入・設置しておりましたが、これを業者が雨量計を設置し、そのデータをインターネット上で確認・利用する形に変更いたしました。活用方法については、パソコン画面で雨量や風速等のデータを確認・集計でき、防災対策・災害記録・農業関係等

で活用することができま。また、今後は、町民の方も、雨量等の情報をパソコン等で確認することができるよう、準備を進めてまいります。

問 収納事務で県知事表彰を町として初めて受賞しましたが、詳細を説明してください。

答 個人住民税徴収推進に係る千葉県滞納整理推進機構会長表彰において千葉県知事表彰を受賞しました。これは個人住民税の賦課徴収推進に顕著な功績をあげた市町村職員等に対して他の模範になると認められるものに対して行われるもので、その中でも知事表彰は1団体のみが選ばれるものになります。

平成29年度91.0%（県内54団体中38位）であった個人住民税の徴収率を平成30年度には96.0%（1位）、令和元年度は96.6%（7位）、令和2年度は96.8%と上げた功績から授与されました。徴収率が上がった要因は、県職員短期派遣制度を利用

し臨戸・搜索日に県税務課から職員を派遣していただき滞納整理をすることで係員全員のスキルアップを図ったことによるかと考えます。

問 廃棄物収集事業で町専用ゴミ袋代が84万円増加していますが、原因は何ですか。

答 コロナ禍で外食を控えてテイクアウトの食事が増えたことや、マスクなどのゴミを収集日の都度こまめに排出したり、リモートワークなどで自宅でのごみの排出量が増えたのでごみ袋の需要が増えたのではないかと考えます。

問 神崎小学校体育館に非常用発電設備を設置しましたが、避難所に使用する場合、どれくらいの能力があるのですか。

答 役場庁舎に設置されていた発電機を災害時避難所として利用することもある神崎小学校校体育館に移設し、停電時でも受入が可能となるよう整備しました。



役場から神崎小学校へ
移転した発電機

トに書き込んでいき、パソコン上でみんなノートを仕上げていくようなことも行っており、また、カメラ機能も備えておりますので、植物の観察などにも活用しております。

中学校では英語、数学は週1回程度、国語、理科、社会、保健体育は、毎時間使用する週もございませう。朝学習ではほぼ毎日活用し、生徒個々の理解度に応じて学習を進めることができています。

まちづくり厚生常任委員会



荒井委員長

問 GIGAスクール構想で配備したタブレットの活用状況及び効果はどうですか。

答 タブレットの活用状況については、小学校高学年は、プレゼンテーションソフトを活用し、発表資料を作成したりしております。更にはワードのファイルを全員で共有し、調べたことを一枚のシ

問 福祉タクシー対象者の要件は何ですか。

答 福祉タクシー助成事業の対象者は次の4つのいずれかに該当する方になります。
①身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳のいずれかの交付を受けた方。

②要介護・要支援認定を受けた方。
③65歳以上で運転免許証を自主返納された方。
④65歳以上で同居している家族全員が公共交通機関以外に交通手段を持たない方

問 1人当たり高額となる施設介護サービス給付費が伸びていますが、今後の見通しはどうでしょうか。

答 介護保険施設の利用者は増加の傾向にあり、令和元年度に対して令和3年度では10%伸びています。令和3年3月に策定された第8期介護保険計画では、延べ利用者の長期推計は、令和7年度には1割、令和22年度には2割ほど増加する見込みとなっています。

問 移住定住奨励金の制度を始めてから、定住した世帯数、人数はどれくらいですか。

答 平成30年度は6世帯17人。令和元年度は8世帯21人。令和2年度が12世帯34人。令和3年度が19世帯44人。

人。合計で45世帯161人（うち18歳以下の子どもが30人）が移住定住奨励金の交付を受けて、神崎町へ転入しています。

問 令和3年度中に耕作放棄地面積が大きく減少したが、その要因は何ですか。

答 令和2年度末の遊休農地は、再生利用困難農地とされる旧荒廃農地B区分も含め、約206haありましたが、再生利用困難農地を現況の山林・原野に認定し、農地台帳から除外する非農地判断を実施するよう農林水産省から指導があったことから、令和3年度に農業委員・農地利用最適化推進委員3名以上の班編成で、町内の全遊休農地を現地調査し、約12haの農地を非農地判断したことが、大きな要因と言えます。

問 通学路緊急点検で整備した内容を説明してください。

答 町が安全対策として整備した内容としては、



通学路緊急点検で整備された町道

車両に減速を促すため、外側線や減速マークなどの引き直し、神崎保育所前のT字路の路面カラー塗装やソリッドシート（縁石に見える画）の設置、交通安全看板の設置（14箇所）、並木十字路から児童保育所前までの路側帯のカラー塗装の引き直しを実施しました。
その他に、神崎小学校下の信号待ちの溜まり場へ車止めを設置、大貫から米沢小学校へ抜ける道路において、路側帯の土砂撤去を職員で実施し、通学路緊急対策として日中でも光が入らない武田八幡神社付近の高木の枝打ちを実施しました。また、防犯対策として防犯灯を1箇所設置しました。

問 現水道用井戸が3本あります。その利用状況を説明してください。

答 水道用井戸として古原浄水場内に1号井、古原区古山地先に2号井、古原区原宿地先に3号井と合計3本の井戸を有しております。現状では、各井戸とも取水量について、地区と協定を締結しており、通常時は、1号井については、1週250m³、2号井については、1週1,000m³、3号井については、1日最大500m³を限度としてローテーションによる取水運用を行っています。

討論

反対 なし

賛成 高柳 智議員



高柳議員

(要旨)

令和3年度一般会計、特別会計決算の認定について、

賛成の立場から討論を行います。

令和3年度の一般会計は、歳入総額33億6322万3千円、歳出総額は30億9734万4千円、実質収支は2億4860万4千円で、前年度比プラス23.8%となっています。

事業の執行においては、笑顔応援券・子育て世帯等臨時特別給付金など新型コロナウイルス感染症対策事業を最優先に行ない、ワクチン接種を県内でいち早く開始するなど、町長以下職員が一丸となつて、スピード感を持って対応しました。

全体では、財政力指数が0.42と若干下がりましたが、地方債も着実に減少し、限られた財源で効率的な予算執行に努めるとともに、国庫補助金及び地方創生臨時交付金を最大限に活用し、財政調整基金の取り崩しをせずに、自主防災組織助成、防犯カメラ設置事業・雨量計更新・非常用発電設備設置等防災・災害対策を推し進め、高齢者・障害者

福祉の充実、保育料の無償化などの少子化対策、米価下落対策などの農業対策など幅広く施策を実施し、成果を上げているところです。

特別会計においては、国民健康保険事業では、財政の安定化が図られており、財政調整基金も1億5千万円を超えています。介護保険事業は、担当課の努力により徴収率が向上しております。後期高齢者医療会計は、高齢者及び医療費の増加は確実なので、収入未済をなくす努力をお願いします。水道事業では経営費の削減を図るとともに、施設管理の工夫など経費の削減に努め、安定した経営を行っています。

以上、令和3年度決算は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先し、経費の削減に努め、予算が的確に実施され、大変評価できるものであり、令和3年度の一般会計、特別会計の決算に対する賛成討論といたします。

賛成=○ 反対=× 議長=-

(議長は、採決に加わりません)

第3回(9月)定例会 審議結果(決算の認定)

議案番号	議案名	議決	椿等	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	木内直樹	石橋伸一	高橋正剛	石井正夫	宝田久元	大原秀雄
認定第1号	令和3年度神崎町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第2号	令和3年度神崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第3号	令和3年度神崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第4号	令和3年度神崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第5号	令和3年度神崎町水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

空き家対策の推進を

高柳 智員
議員



問 空き家はどの位あるのか。

まちづくり課長 平成28年度ですが、独自に調査して、空き家と思われる件数は、全部で143件ございました。

問 空き家の防犯対策は。まちづくり課長 所有者自身で空き家を適正に管理していたり、不法侵入等の犯罪を抑制していただくことがまず基本だと思います。また、地域住民の方で空き家への不審者の出入りなど、異変に気づいた場合は、警察や役場までぜひご連絡いただきたいと思っています。



雑草が生え、防災上の問題も

問 特定空家等認定は。まちづくり課長 空家等対策計画の策定、法定協議会の設置など、今後に向けて、体制の整備を検討したいと考えています。

機能別消防団 女性消防団員の導入を

問 消防署員OBの方、消防団員OBの方、自主防災組織の構成員の方たちの活用は。

総務課主幹 実際に各地区にどの程度の候補者がいるのか、実際に女性の方がどの程度、入団してくれるのか、まずは各地区の消防役員を通して、候補者の調査を実施し、その結果を踏まえ、機能別消防団及び女性消防団員を、今後検討していきたいと考えています。

問 消防団の特集記事は。

総務課主幹 貴重なご提案をいただきましたので、今後のPR方法の参考にさせていただきます、自分も消防団員になるような活動PRをしていきたいと思っています。

問 消防団協力事業所の認定は。

総務課主幹 神崎町消防団協力事業所表示制度があり、積極的に協力している事

業所、団体に対して、消防団協力事業所表示証を交付する制度ですが、現在、交付している事業所はありません。

ドローンの導入を

問 災害対策、施設点検、広報等への活用は。

総務課主幹 災害復旧の防災用務の活用、イベントや観光PR動画作成等の広報用務の活用が考えられます。オペレーターの育成が必要ですので、まずはオペレーターの育成を図っていければと考えています。



農業分野では活用が始まったドローン

積極的な情報公開を

問 交際費の公表は。

総務課主幹 交際費についての公表はしておりません。他団体の特別職、また議会議員等の公表状況を参考にしながら、検討させていただきたいと思っています。

追加支援策を

問 米を買い上げて子育て世帯に配布しては。

まちづくり課担当課長 米の消費拡大と生活支援双方に効果のある施策であると思います。地方創生臨時交付金の動向を鑑みながら、参考として、検討したいと思えます。

☆その他の質問

- ・歳入動向・税収見込みについて
- ・マイナンバーカードについて

町政を問

期待する 道の駅改修工事

石橋 伸一
議員



問 道の駅の計画図面は、どのようになっていますか。

まちづくり課担当課長 現在、建築の実施設計を進めています。土木工事は、パーキングエリアとの接点及び構造の調整を行っており、国土交通省及びNEXCO東日本との計画協議も最終段階に入っています。間もなく計画図面をお示しすることができると考えています。

問 計画図面作成について、町からどのような要望をしていますか。

まちづくり課担当課長 売りの場の拡張、情報発信のコーナー、休憩機能を備えた多目的なスペース等の設置などを要望しています。



全国の発酵食品が並ぶ発酵市場棟

問 おみやげ物の開発は、進んでいますか。

まちづくり課担当課長 道の駅では、糍を利用したカレーや糍を練り込んだ「糍ばあむ」という商品を開発しています。パーキングエリアで販売しているようなおみやげ物、パ

ッケージ物についても増強を考えていきます。



人気商品「糍ばあむ」

町の活性化と

ウィズコロナ

問 令和4年度一般会計全体の現在の予算執行状況は、どのようになっていますか。

総務課主幹 令和4年8月末現在の執行状況は、全体で36.76%となっています。



大雨で崩落した町道の復旧工事

問 これからの行事の見通しは、どのようになっていますか。

まちづくり課担当課長 11月23日予定のなんじゃもんじやいっきき発酵フェスティバルは、実施する方向で準備を進めています。また、発酵の里こうざきハロウィン&花火も10月29日開催の予定となっています。酒蔵まつりは、11月頃を目途に実施の有無、実施方法等を判断することになると思います。



最後の綱引き優勝 小松区

進む新型コロナウイルス接種

問 4回目のワクチン接種状況はどのようになっていますか。

保健福祉課長 8月末時点で、60歳以上の方、66.5%、1664名です。医療従事者や基礎疾患のある18歳以上の方を含めると、合計1758名の方が接種を済ませられたところ。9月に3回の集団接種を計画しており、約300名程度の接種を予定しています。



60回の歴史に幕 最後の万歳三唱

防災計画の内容について

等員
椿議



問 令和2年度に改定された「防災計画」について、新型コロナウイルスの感染対策を

講じた場合の避難所の適正人員はどのようになっているか伺います。

総務課主幹 避難所6カ所を指定しています。コロナ感染対策を講じた場合、ふれあいプラザ150人ほか5カ所で800人。道の駅、屋外、野営で500人、合計1300人を想定しています。

問 防災の基本「自助」「共助」「公助」ですが、「共助」の部分について集落内の活動は、消防団の役割が大きいと思うが、機能別消防団を考

える必要があると思うが再度伺います。

総務課主幹 本町でも消防団員は減少傾向にあり機能別消防団女性消防団が新たな消防団員確保の手段と期待されますが、アンケートを実施して再入団可能者の把握をしたいと思います。

町の財務状況について

問 財政調整基金ほか神崎町の基金残高が23億円程になつており、町債残高が18億5千万円程になつておりますが、今回の令和3年度決算において4億5千万円の改善がなされて、基金残高が起債残高を大きく上回りました。推移を伺います。また本年度見直しはどうか。

総務課主幹 令和3年度、基金総額23億円、町債18億5千万円で4億5千万円プラス。令和2年度1360万

円マイナス、令和元年度1億8400万円マイナス、平成29年度5億円程マイナスで5年間で9億円程の改善が見られ、想定よりも順調に進んでいる状況です。

また、本年度予算ベースで考えると5千万円のプラス。ただ、来年度以降は道の駅改修等大規模な事業が見込まれており、基金・町債また補助金のバランスを図りながら適切に財政運営に努めていきたいと考えています。

農業振興地域内農用地の取扱いについて

問 圏央道の神崎パーキングの工事が始まっていますが、それらの用地について買収が終了済か、また農振除外、転用手続きはどうであったか。工事のための資材置き場についても同様に伺います。

まちづくり課担当課長 本年5月にパーキングエリア用地買収は終了しています。パーキングエリアの事業については、公共公益事業用地として転用不要となっております。

す。また道路法による道路になりますので、農振除外の必要なしの案件になります。また、ストックヤードについても同様で一時転用不要となります。

ストックヤードの有効利用について

問 パーキングエリアの工事ストックヤードは、工事終了後元の水田に戻すのが建前になつておりますが、将来のハイウェイオアシス構想にあわせて取得するような考えはないでしょうか。

町長 そのような土地があったら活用できるか検討し、アンケートでの希望が多かった公園が造れればいいと思います。しかし、個人所有の農地であり、また予算も必要となりますので、議会と協議させて頂いて、やっていければと思います。

発酵の里こうざき

問 パーキングエリア工事、道

の駅の資材搬入路の造成工事6千万円、その他多くの予算が投じられております。今後パーキングエリアの完成に伴い集客数は増加し、利益が増加すると思います。(株)発酵の里こうざきとして、施設の償却費見合いの半額程度でも町の一般財源に還流することを考えてはいかがでしょうか。

町長 そのような意見もしっかり受け止めてはいます。いろいろな改修等自分の中でやっていけるよう指導しながら進めていきたいと思っております。

農業振興について

問 本年も米価が下落し、逆に肥料等資材が高騰しておりますが、どのように考えていますでしょうか。

まちづくり課担当課長 本年度も各種国交付金の動向を見ながら必要に応じて対策を検討したいと思っております。また、肥料高騰対策については、国の対策が行われる予定であり、今後町民へお知らせしたいと思っております。

個人情報保護条例を 改定してよいものか

節子 員
鈴木 議



か。

問 行政のデジタル化の問題点とは何かを考える必要がある。政府に先駆けて自治体から始まり、個人情報保護

条例が制定されるに至ったことは地方自治の象徴的存在であり、目的外利用や外部提供は制限されている。ところが、国はデジタル関連法で全国的な共通ルールの下に二元化しようと条例の改廃を求めているが、町はどうするつもりか。

問 条例改定の目的は何

匿名加工情報制度(オープンデータ化)とオンライン結合を自治体に行わせることにある。匿名加工すれば、本人の同意を得ずに第三者に提供、目的外利用も可能で、非常に問題である。個人の尊厳や基本的人権を擁護してきた町は、外部提供に賛成できるのか。

総務課主幹 最大の目的は、個人情報の取扱いに万全を期した保護とデジタル社会に対応したデータ活用の両立です。匿名加工は、個人が識別できないよう、また復元しても個人を再認識できないので、目的外利用や外部提供には当てはまらないと認識しています。町は当面の間、匿名加工情報の募集の予定は考えていません。

問 行政のデジタル化を口実に、窓口の削減や紙での手続

きをやめるなどの所もあるが、窓口の個別の相談業務は、多面的な住民の要望に添える仕事である。神崎町では今後も窓口対面サービスを縮小させないか。

総務課主幹 デジタル化が住民サービスの低下にならないように進めます。

問 複数の自治体が共同でシステム利用する自治体クラウドでは、仕様変更を認めず、町独自の住民サービスが後退することはないか。

総務課主幹 神崎町専用のカスタマイズをしていますので、町独自施策ができないという事はありません。

带状疱疹のワクチン接種に補助は出ないのか。

問 带状疱疹は体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、赤い発疹が出る病気で、睡眠不足や過労などが引き金となり、特に50歳代から発症しやすいという。町のワクチン接種の助成はどうなっているか。

保健福祉課主幹 带状疱疹は子どもの時に感染したウイルスが体内の脊髄神経に残り、ストレスや疲労などで再活性化し、発症します。70歳代がピークで、疼痛や赤い斑点、水疱が帯状に発生します。ワクチンは、二種類あり、生ワクチンは、8千5百円程で二回でよく、予防効果は50%で10年間です。不活化ワクチンは、二回2万2千円程で二回接種が必要ですが、予防効果は97%です。いすみ市と鎌ケ谷市で1万円位補助していますが、町にはありません。流行状況で判断します。

神崎駅のホーム内跨線橋にエレベーターを

問 2番線に発着する電車に乗り降りする際、30段以上もある階段は、高齢者には大変で夏の暑い日など倒れそうになるという。利用者は、ほとんど神崎町民なので、町が負担して、エレベーターを設置できないか。

まちづくり課長 本来はJRがバリアフリー化を進めるも

のですが、一日当たりの利用者数が三千人以上という基準があり、下総神崎駅は6百人程です。町も大きな財政負担はできず、難しいと考えます。

問 できないことがあるのも仕方がないと思うが、要望している人たちに説明しては。

まちづくり課長 県やJRのホームページでバリアフリー化の取組を見てください。



ホーム内の跨線橋

コロナ禍における 行動制限と全数把握

久元 議員
宝田 議員



保健福祉課長 5カ月の間隔では、長いので3カ月で接種できる体制を整えるようにします。

発酵マラソンは1700万円掛かった

問 第7波が猛威を振るっているが町として行動制限をかけるのか。また、全数把握を定点把握にするのか。

問 当初500万円の予算だったが決算では約1700万円掛かっている。その収支内訳は。

町長 行動制限は、安全か安全でないか状況を判断して、大丈夫だと思えばイベントを行います。法的な行動制限はありませんが、県からの協力要請があります。

教育課長 委託料が1100万円、これが一番大きな支出です。一般会計は1078万円支出していますが、残りは参加費と協賛金で賄いました。今年は初めてなので準備に費用が掛かりましたが来年は1000万円程度に収まるようになります。

保健福祉課長 全数把握は、県が行うので、市町村では定義はありません。

問 5回目のワクチンは、オミクロン株に効果があるというが、4回目を接種してから5カ月は長いので、感染してしまふ。前倒しできないか。

ラジコンヘリ防除10ヶ当たり28000円は高い

問 町の植物防疫協会が行

う散布料金10ヶ28000円の内訳は。近隣のある業者は、早生とコンヒカリ2回に分け10ヶ16000円で行っている。

まちづくり課担当課長 ヘリチャーター料が1760円、薬剤代金1046円で合計2806円になります。1600円は安いですが、ヘリとドローンの違いと薬剤の成分が違ふと思います。



水稻ヘリコプター防除の様子

社協が使用するデイルームの空調を直したが

問 工事費全額町負担なのか。家賃は貰っているのか。
教育課長 全額町負担です。家賃は貰っていません。

問 家賃を取っているならオ

ナーが設備が壊れたら直すわけだが、家賃を貰っていないければ使用者が直すのではないか。

教育課長 使用貸借契約では、施設の改修の負担は記載がないので町が当然負担するという解釈です。

ふれあいプラザ貸出条件は

問 ふれあいプラザ利用を断られたという人がいたが、何か条件はあるのか。
教育課長 条例で定めており、町内外、法人個人関係なくお貸しできますが、政治に関する事、選挙活動や宗教宗派と認められる場合と物品を販売するものは貸出しできません。

町道3路線1センチも進まない

問 成田神崎線の植房農村館と消防庫の移転は今年度中にできるのか。
まちづくり課長 農村館移転は代替え地の用地買収が未だできません。予算は確保

しているならオ

していますので、今年度中にできなかったら減額補正せず繰越明許を視野に考えています。

問 毛成堀籠線の毛成橋は老朽化してトラクター、コンバインなどは成田市柴田地区を迂回しているが、いつできるのか。

まちづくり課長 毛成橋は4年から5年以上かかると考えています。



現在の毛成橋

問 神宿松崎線は、土地改良と同時に進行しているが土地改良は進んでいるのか。

まちづくり課担当課長 圏央道道の駅のランプ用地買収で国土交通省が計画変更を進めているので予定より少し面工事が遅れています。

しているならオ



宝田議員

6月23日に、令和4年6月臨時議会が香取市小見川市民センターにおいて開催されました。当日は、議案第1号から議案第3号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。また、管理者から報告第1号から報告第2号について報告

告がありました。以下概要を説明します。

議案第1号は、栗源分遣所の水槽付き消防ポンプ自動車の更新に係る請負契約の締結に関する案件です。

議案第2号は、佐原消防署十六島出張所の災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を更新する案件です。

議案第3号は、香取市消防団、多古町消防団の小型動力ポンプ積載車を更新する案件です。

報告第1号、第2号は、消防団車両が、火災現場へ出動した際に、相手方車両と接触し損傷させた物損事故に係る損害賠償の額を専決処分したものです。

香取郡市町議会議員研修大会

8月19日、多古町コミュニティプラザで、令和4年度香取郡市町議会議員研修大会が開催されました。この研修大会は、香取郡市町議会議長会の主催により毎年開催されてきましたが、コ

ロナ禍により3年ぶりの開催となりました。当日は、1市3町の議員をはじめ、林幹雄、谷田川元両代議士のほか多くの来賓を迎え、本町からは議員9名が出席しました。研修は、千葉県総合企画部次長の錦織良匡氏から「成田空港の更なる機能強化に合わせた成田空港周辺の地域づくりについて」と題した講演が行われました。講演終了後、移転新設された成田市公設卸売市場の現地視察を行い、生鮮農水産物の輸出拠点施設の状況を確認しました。

編集後記
 新型コロナウイルスも下火になり、経済、観光も含め世の中も動き始めています。いろいろな商品の値上がりにより、生活を圧迫し、笑顔ぐらし応援券が一時のとはいえ、潤うことかと思えます。

地球温暖化の影響により千葉県には直接台風が来なかったものの、日本には例年より大型を含め多く来ています。

オミクロン株対応ワクチン接種が10月下旬以降に行われます。ぜひ町民の皆様には予防のための接種を推奨します。

3校の運動会、体育祭も天候に恵まれ開催されました。子供たちの元気に走る姿、大声での応援合戦とても頼もしい限りでした。

荒井 葉一



議会の動き

8 月

- 10日 町民運動会実行委員会(大原議長)
- 19日 香取郡市町議会議員研修大会
- 29日 香取広域市町村圏事務組合議会
全員協議会(大原議長、宝田議員)
- 29日 議会運営委員会・全員協議会

9 月

- 6日 第3回定例会(第1日)
- 7日 総務文教常任委員会
- 9日 まちづくり厚生常任委員会
- 10日 神崎中学校体育祭
- 15日 第3回定例会(第2日)
議会運営委員会・全員協議会
- 16日 第3回定例会(第3日)
- 17日 神崎小学校運動会
- 30日 議会広報編集特別委員会

10 月

- 1日 米沢小学校運動会
- 8日 第60回町民運動会
- 20日 議会広報編集特別委員会
- 21日 香取広域市町村圏事務組合議会
(大原議長、宝田議員)
- 24日 県道成田神崎線整備促進要望
(大原議長、荒井議員)
- 24日 千葉県後期高齢者広域連合議会
全員協議会(高橋議員)



研修大会開会式(大原議長)